

ハイタッチ

変額個人年金保険GF(IV型)
〈年金原資保証特約(IV型)付加〉

特別勘定レポート 2018年(平成30年)7月発行

特別勘定： MH世界バランス20

特別勘定： MH世界バランス40

特別勘定： MH世界バランス60

(販売期間：2009.12.1～2010.9.30)

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

「ハイタッチ」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険GF(IV型)〈年金原資保証特約(IV型)付加〉の商品名です。「ハイタッチ」には専用の特別勘定グループが設定されています。



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動あんしん生命

ご契約者さまへのご案内

- 当資料はご契約者さまに特別勘定の運用状況や運用概況などをお知らせするための資料です。
- 当資料はご契約者さまの運用状況などをご案内する「ご契約状況のお知らせ」とは異なります。ご契約者さまの個別の運用状況は掲載されておきませんのでご了承ください。
- 今回の月次運用レポートは発行月前月末時点の最新データによるものです。
- 各種データの収集、加工のためにデータ基準日からレポートのご提供までお時間をいただいております。何卒ご了承ください。
- 各種変更手続き、積立金額のご照会など、ご契約に関するお問い合わせは下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

テレホンサービス 0120-155-730

受付時間 月～金／9:00～17:00
(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)

- ホームページによる情報提供とサービス

東京海上日動あんしん生命保険株式会社 ホームページ

<http://www.tmn-anshin.co.jp>

ご契約者さま専用ページでは、ログインIDとパスワードを使って、インターネットから住所変更などのお手続きや運用状況の確認を行うことができます。
データは毎営業日に更新されますので、いつでも最新の情報を得ることができます。

ログインIDとパスワードはご契約者さまご本人において厳重に管理していただき、第三者に開示されることのないようお願い申し上げます。

- 東京海上日動あんしん生命保険株式会社では、個別の運用に関するご相談は承っておりません。運用のご相談は、担当の代理店・生命保険募集人をお願いいたします。

特別勘定(ファンド)の内容

種類	総合型		
特別勘定の名称	MH世界バランス20	MH世界バランス40	MH世界バランス60
設定日	2009年12月11日	2013年11月29日	2015年3月31日
特別勘定の運用方針	投資対象とする投資信託を通じ、日本を含む世界の株式および公社債などに分散投資を図り、中長期的な財産の成長を目指した運用を行います。		
*1	基本資産配分は国内株式5%、外国株式(為替ヘッジあり)15%、国内債券(短期金融資産を含む)50%、外国債券(為替ヘッジあり)15%、外国債券(為替ヘッジなし)15%です。	基本資産配分は国内株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)20%、外国株式(為替ヘッジなし)10%、国内債券(短期金融資産を含む)35%、外国債券(為替ヘッジなし)25%です。	基本資産配分は国内株式15%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、外国株式(為替ヘッジなし)20%、国内債券(短期金融資産を含む)25%、外国債券(為替ヘッジなし)15%です。
管理運営方針	当社は、当該特別勘定の資産運用を、主として投資対象となる投資信託に投資することにより行います。 当社は、保険契約の異動(解約・積立金移転等)等に備えて、当該特別勘定資産の中で若干の現預金を保有します。		
主な投資対象となる投資信託	DIAM/バランス20VA (適格機関投資家限定)	DIAM/バランス40VA (適格機関投資家限定)	DIAM/バランス60VA (適格機関投資家限定)
資産運用関係費用	年率0.1944%程度(税抜0.18%程度)*2		
運用会社	アセットマネジメントOne株式会社		

*1 特別勘定の資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、ならびに純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合等、やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用が出来ない場合があります。

*2 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

・ハイタッチ(変額個人年金保険GF(IV型)×年金原資保証特約(IV型)付加)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

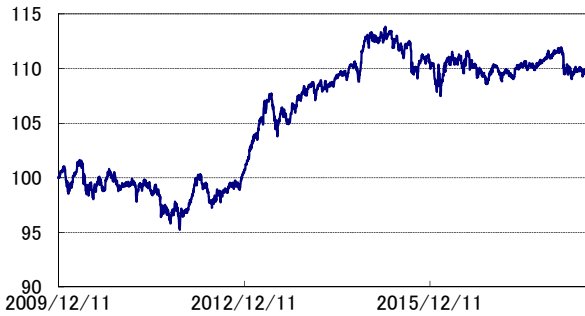
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

MH世界バランス20

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率 ※1

	ユニットプライス	前月比		
2017年7月31日	110.09	-0.04%		
2017年8月31日	110.37	0.25%		
2017年9月30日	110.54	0.15%		
2017年10月31日	111.00	0.41%		
2017年11月30日	111.19	0.17%		
2017年12月31日	111.48	0.26%		
2018年1月31日	111.25	-0.21%		
2018年2月28日	110.13	-1.01%		
2018年3月31日	109.61	-0.47%		
2018年4月30日	109.84	0.20%		
2018年5月31日	109.45	-0.35%		
2018年6月30日	109.36	-0.09%		
1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.09%	-0.23%	-1.91%	-0.71%	9.37%

●特別勘定 純資産総額の内訳 ※2

	金額(百万円)	構成比
投資信託	1,350	95.0%
現預金その他	70	5.0%
純資産総額	1,421	100.0%

MH世界バランス40

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率 ※1

	ユニットプライス	前月比		
2017年7月31日	100.64	0.14%		
2017年8月31日	100.77	0.13%		
2017年9月30日	102.01	1.23%		
2017年10月31日	103.03	1.00%		
2017年11月30日	103.38	0.34%		
2017年12月31日	104.30	0.89%		
2018年1月31日	104.23	-0.06%		
2018年2月28日	102.14	-2.01%		
2018年3月31日	101.24	-0.88%		
2018年4月30日	102.38	1.13%		
2018年5月31日	101.81	-0.56%		
2018年6月30日	101.82	0.01%		
1か月	3か月	6か月	1年	設定来
0.01%	0.57%	-2.38%	1.31%	1.82%

●特別勘定 純資産総額の内訳 ※2

	金額(百万円)	構成比
投資信託	0	95.4%
現預金その他	0	4.6%
純資産総額	1	100.0%

MH世界バランス60

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率 ※1

	ユニットプライス	前月比		
2017年7月31日	100.39	0.30%		
2017年8月31日	100.26	-0.12%		
2017年9月30日	102.15	1.89%		
2017年10月31日	103.74	1.56%		
2017年11月30日	104.25	0.48%		
2017年12月31日	105.50	1.20%		
2018年1月31日	106.10	0.57%		
2018年2月28日	103.37	-2.57%		
2018年3月31日	101.29	-2.01%		
2018年4月30日	103.07	1.75%		
2018年5月31日	102.78	-0.28%		
2018年6月30日	102.65	-0.12%		
1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.12%	1.34%	-2.70%	2.56%	2.66%

●特別勘定 純資産総額の内訳 ※2

	金額(百万円)	構成比
投資信託	0	98.0%
現預金その他	0	2.0%
純資産総額	0	100.0%

※1 ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

ユニットプライス(単位価格)とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

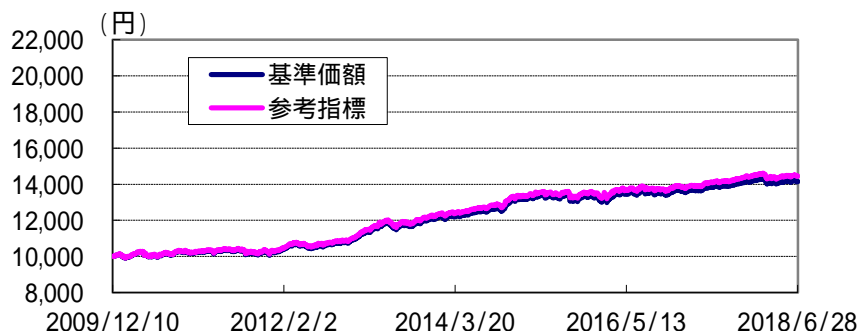
※2 金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

・ハイタッチ(変額個人年金保険GF(IV型)<年金原資保証特約(IV型) 付加>)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入投信の運用状況 【DIAMバランス20VA(適格機関投資家限定)】

2018年6月29日現在

基準価額の推移(税引前分配金再投資)



当月末基準価額・純資産総額

基準価額	14,154 円
純資産総額	1,352 百万円
設定日	2009年12月11日
決算日	原則 毎年10月22日
信託期間	無期限

基準価額は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。
基準価額および参考指標は設定日(2009年12月11日)の前日を10,000として計算しています。
基準価額は信託報酬控除後です。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.15%	0.48%	-0.62%	2.14%	6.92%	22.08%	41.54%
参考指標	0.21%	0.56%	-0.50%	2.36%	7.68%	23.18%	44.49%
差	-0.06%	-0.07%	-0.12%	-0.23%	-0.76%	-1.10%	-2.95%

騰落率は税引前の分配金を再投資したものと算出していますので実際の投資家利回りと異なることがあります。
参考指標は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)を5%、NOMURA-BPI総合を50%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース、配当込み、為替ヘッジあり)を15%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース、為替ヘッジなし)を15%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジあり)を15%の比率で合成したものです。

資産組入状況

資産クラス	主な投資対象	基本配分比率	組入比率	差異
国内株式	国内株式バップ・ファンド(最適化法)・マザーファンド	5.0%	4.8%	-0.2%
国内債券	国内債券バップ・ファンド・マザーファンド	50.0%	49.8%	-0.2%
外国株式(ヘッジあり)*	外国株式バップ・ファンド・マザーファンド	15.0%	15.3%	0.3%
外国債券(ヘッジなし)	外国債券バップ・ファンド・マザーファンド	15.0%	15.1%	0.1%
外国債券(ヘッジあり)	為替フルヘッジ 外国債券バップ・ファンド・マザーファンド	15.0%	15.0%	-0.0%
現金等	-	-	-0.1%	-0.1%
合計	-	100.0%	100.0%	0.0%

比率は純資産総額に対する割合です。

計理処理の仕組みにより直近の追加設定分が反映されないことなどから、ファンドの組入比率と基本配分比率が、一時的に大幅に乖離したり、「現金等」の比率がマイナスになる場合があります。

*原則として、「外国株式(ヘッジあり)」の配分比率に相当する部分の為替リスクについては、当ペーパーファンドで為替ヘッジを行います。

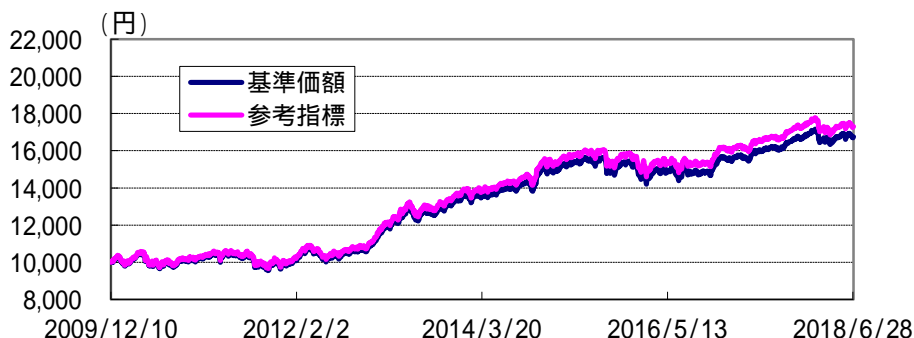
当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投信の運用状況 【DIAMバランス40VA(適格機関投資家限定)】

2018年6月29日現在

基準価額の推移(税引前分配金再投資)



当月末基準価額・純資産総額

基準価額	16,745 円
純資産総額	3 百万円
設定日	2009年12月11日
決算日	原則 毎年10月22日
信託期間	無期限

基準価額は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。

基準価額および参考指標は設定日(2009年12月11日)の前日を10,000として計算しています。

基準価額は信託報酬控除後です。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.25%	1.34%	-1.05%	4.22%	9.02%	34.67%	67.45%
参考指標	0.35%	1.45%	-1.21%	4.16%	9.83%	36.71%	73.07%
差	-0.10%	-0.12%	0.17%	0.06%	-0.81%	-2.04%	-5.62%

騰落率は税引前の分配金を再投資したものと算出していますので実際の投資家利回りと異なることがあります。

参考指標は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)を10%、NOMURA-BPI総合を35%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース、配当込み、為替ヘッジあり)を20%、MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)を10%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース、為替ヘッジなし)を25%の比率で合成したものです。

資産組入状況

資産クラス	主な投資対象	基本配分比率	組入比率	差異
国内株式	国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド	10.0%	9.8%	-0.2%
国内債券	国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	35.0%	34.9%	-0.1%
外国株式(ヘッジあり)*1	外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	20.0%	20.3%	0.3%
外国株式(ヘッジなし)*2		10.0%	10.0%	0.0%
外国債券(ヘッジなし)	外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	25.0%	25.2%	0.2%
現金等	-	-	-0.1%	-0.1%
合計	-	100.0%	100.0%	0.0%

比率は純資産総額に対する割合です。

計理処理の仕組みにより直近の追加設定分が反映されないことなどから、ファンドの組入比率と基本配分比率が、一時的に大幅に乖離したり、「現金等」の比率がマイナスになる場合があります。

*1 原則として、「外国株式(ヘッジあり)」の配分比率に相当する部分の為替リスクについては、当ペビーファンドで為替ヘッジを行います。組入比率については、当ペビーファンドの純資産総額に対する為替ヘッジ比率を記載しています。

*2 組入比率については、外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンドの組入比率から当ペビーファンドにおける為替ヘッジ比率を差し引いた数値を記載しています。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

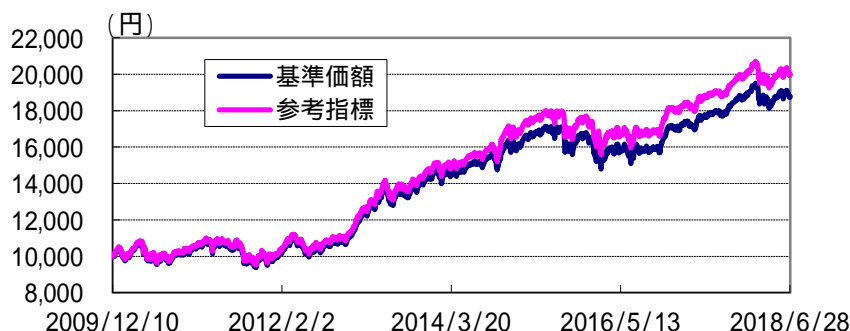
この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投信の運用状況 【DIAMバランス60VA(適格機関投資家限定)】

2018年6月29日現在

基準価額の推移(税引前分配金再投資)

当月末基準価額・純資産総額



基準価額	18,791 円
純資産総額	2 百万円
設定日	2009年12月11日
決算日	原則 毎年10月22日
信託期間	無期限

基準価額は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。
 基準価額および参考指標は設定日(2009年12月11日)の前日を10,000として計算しています。
 基準価額は信託報酬控除後です。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.11%	2.10%	-1.39%	5.69%	12.23%	43.50%	87.91%
参考指標	0.20%	2.24%	-1.19%	6.04%	13.71%	49.14%	99.91%
差	-0.10%	-0.14%	-0.20%	-0.35%	-1.49%	-5.64%	-12.00%

騰落率は税引前の分配金を再投資したものと算出していますので実際の投資家利回りと異なることがあります。
 参考指標は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)を15%、NOMURA-BPI総合を25%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース、配当込み、為替ヘッジあり)を25%、MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)を20%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース、為替ヘッジなし)を15%の比率で合成したものです。

資産組入状況

資産クラス	主な投資対象	基本配分比率	組入比率	差異
国内株式	国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザー・ファンド	15.0%	14.7%	-0.3%
国内債券	国内債券パッシブ・ファンド・マザー・ファンド	25.0%	25.0%	-0.0%
外国株式(ヘッジあり)*1	外国株式パッシブ・ファンド・マザー・ファンド	25.0%	25.3%	0.3%
外国株式(ヘッジなし)*2		20.0%	20.1%	0.1%
外国債券(ヘッジなし)	外国債券パッシブ・ファンド・マザー・ファンド	15.0%	15.1%	0.1%
現金等	-	-	-0.1%	-0.1%
合計	-	100.0%	100.0%	0.0%

比率は純資産総額に対する割合です。

計理処理の仕組みにより直近の追加設定分が反映されないことなどから、ファンドの組入比率と基本配分比率が、一時的に大幅に乖離したり、「現金等」の比率がマイナスになる場合があります。

*1 原則として、「外国株式(ヘッジあり)」の配分比率に相当する部分の為替リスクについては、当ペーパーファンドで為替ヘッジを行います。組入比率については、当ペーパーファンドの純資産総額に対する為替ヘッジ比率を記載しています。

*2 組入比率については、外国株式パッシブ・ファンド・マザー・ファンドの組入比率から当ペーパーファンドにおける為替ヘッジ比率を差し引いた数値を記載しています。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとすると基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

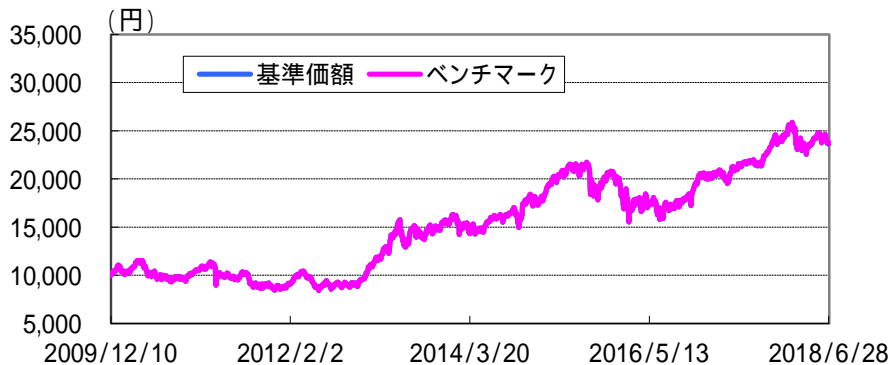
この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入マザーファンドの運用状況 【国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド】

2018年6月29日現在

運用状況

基準価額の推移



基準価額及び純資産総額

基準価額	26,446 円
純資産総額	298,001 百万円

基準価額およびベンチマークは2009年12月10日の値を10,000として計算しています。ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)です。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-0.82%	1.04%	-3.66%	9.66%	13.11%	68.95%	136.99%
ベンチマーク	-0.76%	1.05%	-3.67%	9.67%	13.15%	69.05%	137.24%
差	-0.06%	-0.01%	0.00%	-0.01%	-0.04%	-0.10%	-0.25%

設定来の騰落率は2009年12月10日を基準に算出しています。

組入状況

比率は組入株式評価額に対する割合です。

組入上位5銘柄

(組入銘柄:2071銘柄)

	銘柄	業種	比率(%)
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.53
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.76
3	ソニー	電気機器	1.53
4	日本電信電話	情報・通信業	1.43
5	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.43

組入上位5業種

	業種	比率(%)
1	電気機器	13.63
2	輸送用機器	8.61
3	情報・通信業	7.51
4	化学	7.42
5	銀行業	6.66

株式には新株予約権証券を含む場合があります。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとすると基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

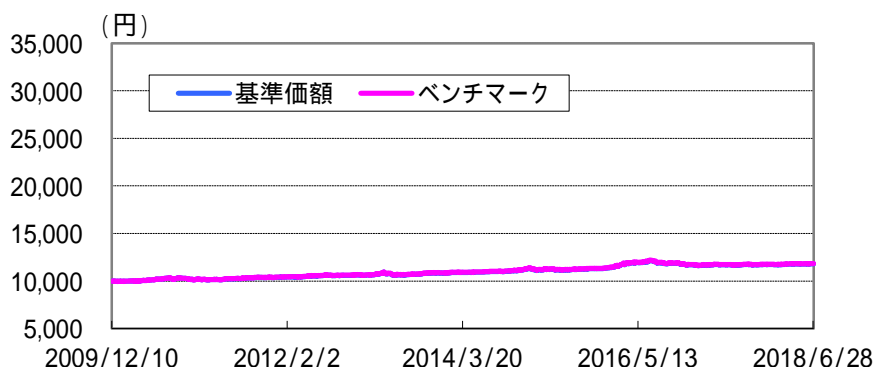
この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入マザーファンドの運用状況 【国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】

2018年6月29日現在

運用状況

基準価額の推移



基準価額及び純資産総額

基準価額 12,924 円
純資産総額 363,266 百万円

基準価額およびベンチマークは2009年12月10日の値を10,000として計算しています。ベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.04%	0.19%	0.57%	1.09%	5.52%	10.76%	18.04%
ベンチマーク	0.04%	0.20%	0.57%	1.08%	5.55%	10.83%	18.39%
差	-0.01%	-0.00%	0.00%	0.00%	-0.03%	-0.07%	-0.36%

設定来の騰落率は2009年12月10日を基準に算出しています。

組入状況

比率は組入債券評価額に対する割合です。

組入上位5銘柄

(組入銘柄: 425銘柄)

	銘柄	比率(%)
1	124回 利付国庫債券(5年)	1.12
2	122回 利付国庫債券(5年)	1.11
3	344回 利付国庫債券(10年)	0.98
4	345回 利付国庫債券(10年)	0.98
5	347回 利付国庫債券(10年)	0.98

セクター別比率

セクター	比率
国債	84.68%
地方債	6.28%
金融債	0.33%
政保債	2.69%
社債	5.49%
円建外債	0.06%
MBS	0.47%
ABS	0.00%
合計	100.00%

ポートフォリオの状況

指標	ファンド
最終利回り	0.12%
平均クーポン	1.10%
平均残存期間(年)	10.05
修正デュレーション	9.07

ポートフォリオの状況は純資産総額を基に計算しています。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したもとの基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

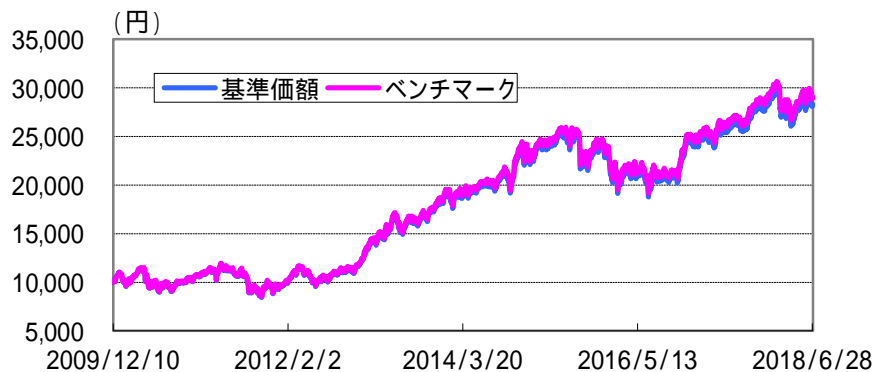
この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入マザーファンドの運用状況 【外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド】

2018年6月29日現在

運用状況

基準価額の推移



基準価額およびベンチマークは2009年12月10日の値を10,000として計算しています。
ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)です。

基準価額及び純資産総額

基準価額 34,381 円
純資産総額 306,932 百万円

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.80%	5.86%	-2.13%	9.20%	16.09%	83.16%	183.09%
ベンチマーク	0.92%	5.98%	-1.89%	9.60%	17.18%	85.71%	190.58%
差	-0.13%	-0.13%	-0.24%	-0.39%	-1.09%	-2.55%	-7.49%

設定来の騰落率は2009年12月10日を基準に算出しています。

組入状況

比率は組入株式評価額に対する割合です。

組入上位5銘柄

(組入銘柄: 1323銘柄)

	銘柄	国	業種	比率(%)
1	APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	2.59
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア	1.99
3	AMAZON.COM INC	アメリカ	インターネット販売・通信販売	1.92
4	FACEBOOK INC	アメリカ	インターネットソフトウェア・サービス	1.29
5	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.99

株式には投資証券、投資信託受益証券及び新株予約権証券を含む場合があります(以下同じ)。

組入上位5カ国

	国	比率
1	米国	63.97%
2	英国	6.71%
3	フランス	3.87%
4	カナダ	3.82%
5	ドイツ	3.68%

組入上位5業種

	業種	比率
1	ソフトウェア・サービス	11.70%
2	銀行	8.93%
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.83%
4	エネルギー	7.28%
5	資本財	7.15%

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

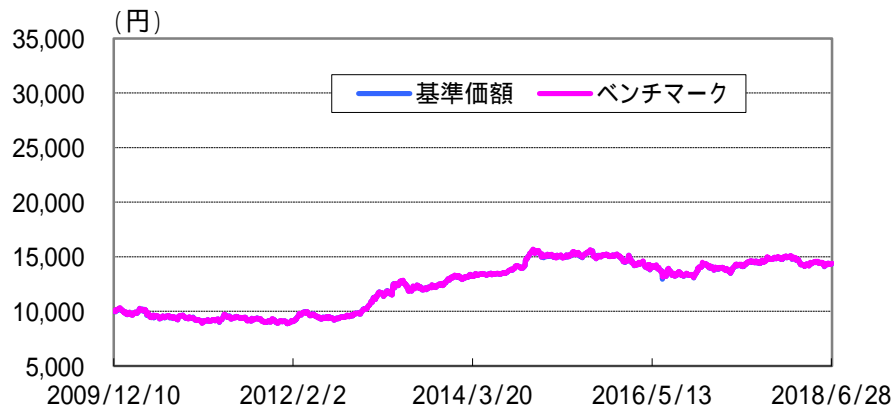
この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入マザーファンドの運用状況 【外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】

2018年6月29日現在

運用状況

基準価額の推移



基準価額およびベンチマークは2009年12月10日の値を10,000として計算しています。
ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース、為替ヘッジなし)です。

基準価額及び純資産総額

基準価額 17,925 円
純資産総額 213,857 百万円

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	1.50%	0.10%	-4.24%	-0.52%	-5.04%	19.60%	43.73%
ベンチマーク	1.69%	0.05%	-4.19%	-0.48%	-4.80%	19.88%	43.90%
差	-0.19%	0.05%	-0.05%	-0.04%	-0.24%	-0.28%	-0.16%

設定来の騰落率は2009年12月10日を基準に算出しています。

組入状況

比率は組入債券評価額に対する割合です。

組入上位5銘柄

(組入銘柄:575銘柄)

	銘柄	通貨	比率(%)
1	US T N/B 2.625 08/15/20	米ドル	0.88
2	US T N/B 3.625 02/15/20	米ドル	0.83
3	US T N/B 2.0 02/15/22	米ドル	0.80
4	US T N/B 1.25 10/31/19	米ドル	0.78
5	US T N/B 0.875 07/31/19	米ドル	0.78

ポートフォリオの状況

	ファンド
最終利回り	1.81%
平均クーポン	2.84%
平均残存期間(年)	9.00
修正デュレーション	7.02

ポートフォリオの状況は純資産総額を基に計算しています。

通貨別比率

通貨	比率
USドル	44.48%
カナダドル	2.13%
メキシコペソ	0.81%
イギリスポンド	6.94%
デンマーククローネ	0.60%
ノルウェークローネ	0.24%
ユーロ	40.36%
スウェーデンクローネ	0.32%
ポーランドズロチ	0.62%
オーストラリアドル	2.12%
シンガポールドル	0.38%
マレーシアリングギット	0.43%
南アフリカランド	0.55%
合計	100.00%

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

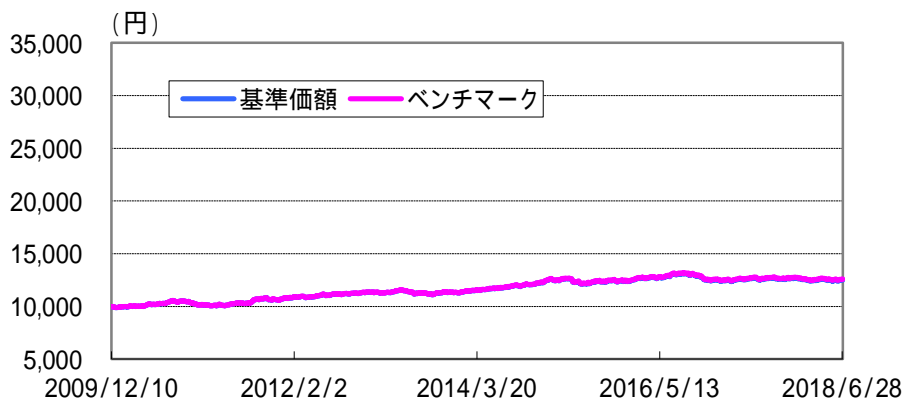
組入マザーファンドの運用状況

【為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】

2018年6月29日現在

運用状況

基準価額の推移



基準価額およびベンチマークは2009年12月10日の値を10,000として計算しています。
ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジあり)です。

基準価額及び純資産総額

基準価額 13,272 円
純資産総額 293,376 百万円

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.34%	-0.72%	-0.84%	-0.57%	2.90%	11.53%	25.14%
ベンチマーク	0.33%	-0.71%	-0.74%	-0.45%	3.26%	12.06%	25.94%
差	0.02%	-0.01%	-0.10%	-0.12%	-0.36%	-0.53%	-0.81%

設定来の騰落率は2009年12月10日を基準に算出しています。

組入状況

比率は組入債券評価額に対する割合です。

組入上位5銘柄

(組入銘柄: 618銘柄)

	銘柄	通貨	比率(%)
1	US T N/B 0.875 09/15/19	米ドル	0.85
2	US T N/B 1.375 05/31/20	米ドル	0.81
3	US T N/B 3.625 02/15/20	米ドル	0.77
4	US T N/B 1.75 05/31/22	米ドル	0.75
5	US T N/B 2.125 08/31/20	米ドル	0.66

ポートフォリオの状況

	ファンド
最終利回り	1.82%
平均クーポン	2.59%
平均残存期間(年)	9.00
修正デュレーション	7.04

ポートフォリオの状況は純資産総額を基に計算しています。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとすると基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

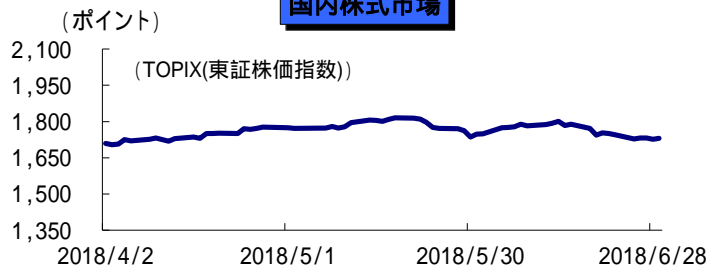
この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投信の運用状況 【運用環境】

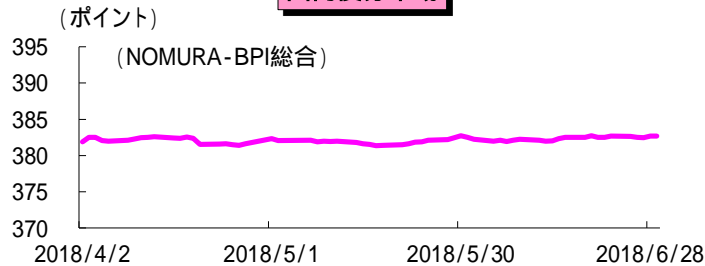
2018年6月29日現在

主要指数の推移(直近90日)

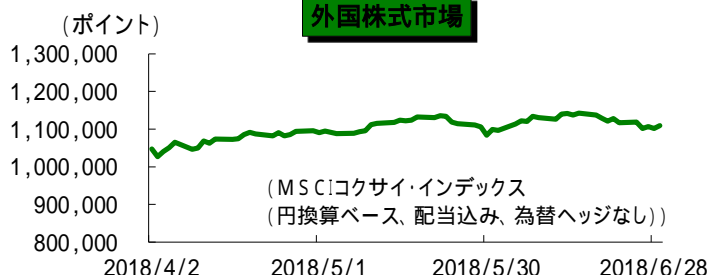
国内株式市場



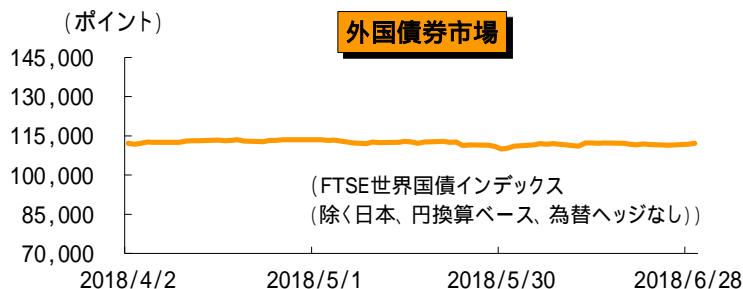
国内債券市場



外国株式市場



外国債券市場



当月の運用環境

【国内株式】

国内株式市場は概ね横ばいとなりました。月前半は、為替が円安で推移したことや堅調な米国株式市場に支えられて上昇しましたが、月後半に入ると米国と主要国間での貿易摩擦への懸念から為替が円高に振れたことや米国株式市場が下落に転じたこと等を背景に、軟調な推移となりました。

【国内債券】

国内債券市場では、10年国債利回りは概ね横ばいとなりました。概ね米独の長期金利に連れる動きとなり、月前半には米独の長期金利が上昇(価格は下落)したことから国内の10年国債利回りも上昇したものの、月後半には米独の長期金利が低下(価格は上昇)に転じた動きに連れて国内の10年国債利回りも低下し、前月末比では概ね横ばいとなりました。

【外国株式】

外国株式市場はまちまちの動きとなりました。米国では貿易摩擦への懸念が外需関連の業種を中心に下落要因となった一方、貿易摩擦の悪影響が相対的に小さいとの見方から内需関連の業種が堅調に推移し、前月末比では概ね横ばいとなりました。欧州では、経済指標が予想を下回ったことや、貿易摩擦や欧州域内の移民問題に対する懸念が高まったこと等を嫌気し、下落しました。

【外国債券】

外国債券市場では、米独の国債利回りは概ね横ばいとなりました。月前半には金融政策の正常化観測を背景に米独の10年国債利回りは上昇する場面が見られたものの、月後半に入ると、貿易摩擦に対する懸念や移民問題等を背景とした欧州域内の政治的不透明感を背景に、米独とも10年国債利回りは低下する動きとなりました。

【為替】

ドル/円相場は、貿易摩擦への懸念が円高ドル安要因となる場面が見られたものの、米国の金融政策の正常化観測に支えられて円安ドル高が優勢の推移となりました。ユーロ/円相場に対するこう着状態が続く中、ユーロ/円相場についても円安ユーロ高に振れました。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入る有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2.購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投信の運用状況

2018年6月29日現在

東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

用語解説

基準価額

投資信託に組み入れている株式や公社債などをすべて計算日の時価で評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこから投資信託の運用に必要な経費等を差し引いて純資産総額を出し、さらに計算日の受益権口数で割ったものです。

参考指標

当ファンドが投資する各マザーファンドのベンチマークを、基本配分比率で合成したものを参考指標とします。

ファミリーファンド

ファンドが特定のファンドに投資する形態の商品設計のものをさします。受益者が購入するファンドをベビーファンド、そのファンドが投資するファンドをマザーファンドといいます。実質的な運用はマザーファンドで行うことにより運用の効率化を図っています。

ベンチマーク

ベンチマークとは、市場平均を表す指標のことで、運用実績の良し悪しを判断するための基準値となるものです。なお、パッシブ運用においては、定められたベンチマークの動きに連動する運用成果を目標とします。

デュレーション

デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を意味するもので、債券デュレーションが長いほど金利変動に対する価格感応度が高くなります。このため、債券投資におけるリスク尺度として使用されています。

イールドカーブ

イールドカーブとは、公社債の償還までの期間 (残存年数) を横軸、利回りを縦軸にとり、グラフを描き、描かれた曲線をいいます。利回り曲線とも言い、金利の期間構造の分析に用いられます。

クーポン

クーポンとは、債券の額面に対して毎年受取れる利息の割合のことで表面利率をあらわします。

為替ヘッジ

外貨建て資産に投資する際の為替変動リスクを回避する手法のことをいいます。なお、為替変動リスクとは、為替相場は、日々変動するため、海外の市場に投資する場合や、外貨建ての金融商品に投資する場合、為替変動によって差損益が生じる可能性があることをいいます。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券 (外貨建資産には為替リスクもあります) に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用は、運用期間中の下記「保険関係費用(保険契約管理費)」、「資産運用関係費用(資産運用管理費)」および年金受取期間中の下記「保険関係費用(年金管理費)」を合計した金額となります。また、運用成果を確保した場合は「運用成果確保時費用」が、運用成果を確保する前に解約・積立金の一部引出をした場合は「解約控除」が、経過年数に応じて別途かかります。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	新契約成立および維持管理等に必要な費用(基本保険金額を最低保証するための費用等を含みます)	年率 2.78%	特別勘定(ファンド)の純資産総額に対して左記の年率/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用*1 (資産運用管理費)	保険関係費用(保険契約管理費)以外で、特別勘定(ファンド)の運用にかかる費用(信託報酬率を記載しています)	年率 0.1944% (税抜0.18%) 程度	特別勘定(ファンド)の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して左記の年率/365日を乗じた額を毎日控除します。
運用成果確保時	運用成果確保時費用	ご契約日から1年以上6年未満に運用成果を確保した場合にかかる費用	5.0%~1.0%	ご契約日からの経過年数に応じ、基本保険金額に左記の率を乗じた額を積立金額から控除します。
解約・積立金の一部引出時	解約控除	ご契約日から6年未満に解約もしくは積立金の一部引出をした場合*2にかかる費用	6.0%~1.0%	ご契約日からの経過年数に応じ、基本保険金額*3に左記の率を乗じた額を積立金額(積立金の一部引出の場合は一部引出額)から控除します。
年金受取期間中	保険関係費用 (年金管理費)	ご契約の維持管理等に必要な費用	1.0%以内	年金受取開始日以降、年金年額に左記の率を乗じた額を毎年の年金支払日に責任準備金から控除します。

*1 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。

なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

*2 据置期間付確定年金へ移行した後の積立金の全額引出・一部引出には解約控除はかかりません。

*3 積立金の一部引出の場合は、一部引出により減額される基本保険金額となります。

投資リスクについて

この商品は将来受け取る年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等が特別勘定(ファンド)の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定(ファンド)の資産運用には、価格変動リスク・金利変動リスク・為替変動リスク・信用リスク等の投資リスクがあり、これらの投資リスクをすべてご契約者が負うこととなります。したがって、株価や債券価格の下落・為替の変動等により、積立金額・解約払戻金額等が一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

また、積立金の自動移転が生じた場合には、特別勘定(ファンド)の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

ご注意いただきたい事項

■「ハイタッチ(変額個人年金保険GF(IV型)<年金原資保証特約(IV型)付加>)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。

■「ハイタッチ(変額個人年金保険GF(IV型)<年金原資保証特約(IV型)付加>)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額(一時払保険料相当額)を下回った場合には、年金原資は基本保険金額(一時払保険料相当額)の100%が最低保証されます。ただし、年金原資が保証されるためには、運用期間(契約日から10年間)満了まで運用いただくことが必要です。運用期間中に解約・積立金の一部引出をした場合の解約払戻金額には最低保証はありません。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。


【募集代理店】

株式会社みずほ銀行

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ <http://www.tmn-anshin.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

 **0120-155-730**

受付時間 月~金/9:00~17:00
(祝日および12月31日~1月3日は休業とさせていただきます。)